

けん引式トップドレッサー **F12D型** ~~FXL型~~

F12D型、FXL型トップドレッサーの一番の特長は、だれでも簡単にトップドレッシング材料を均等散布できる事です。

その秘密はコンベアの回転がタイヤから動力を伝達しているからです。

すなわち、けん引しているトラクタの移動速度と比例してコンベアベルトの回転速度も変わります。

そのため、トラクタの速度が速ければ多く、速度が遅ければ少なくコンベアが回転するので自然と散布量を調整してしまいます。

だから、だれでも簡単に均等な厚さで散布できてしまうのです。

もちろん、停止すればコンベアも停止するので、散布も自動的に停止します。うっかり停止してどさっと一カ所に材料をまきすぎてしまうことがないので、大変便利です。



● トップドレッサー F12D型

× トップドレッサー FXL型



均等に芝草の根元まで目砂を散布



特許のシェブロン波頭状ベルト



運転席操作の時差電磁クラッチ

型 式	F12D	FXL
外形寸法 (長×幅×高) (mm)	1220×1940×1180	2770×2220×1480
ホッパー容量	630リットル	1720リットル
ホッパー寸法(mm)	最上部で1830×914、深さ450、先細型で底部1520×510	最上部で2030×1660、深さ470、先細型で底部1520×1170
コンベアベルト		シェブロン波頭状型、幅1520mm
ブラシ	径228mm、剛毛ポリプロピレン製	径228mm、剛毛ポリプロピレン製
作業幅(mm)	1520	1520
散布厚(mm)	1.6~9.4mm(乾湿による)	1.6~9.4mm(乾湿による)
計量ゲート	6.4~50mmの開口、コントロールレバーで調整	6.4~50mmの開口、コントロールレバーで調整
コントロール	コンベアとブラシの作動は電気式クラッチ、計量ゲートで散布厚の調整	コンベアとブラシの作動は電気式クラッチ、計量ゲートで散布厚の調整
クラッチ	メインクラッチは、運転席から電気式メカニカルチェット、後進時自動的に解除	メインクラッチは、運転席から電気式メカニカルチェット、後進時自動的に解除
作業速度	12.8km/hまで	12.8km/hまで
ホイール	6輪、16×6.50×8 (4プライ) ターフタイヤ	2輪、33×15.50-16.5 フローテーションタイヤ
必要電力	12V DC、マイナスアース、けん引トラクタから電力供給	12V DC、マイナスアース、けん引トラクタから電力供給
重量 (空)	392kg	957kg



東興産業株式会社

本 社 101-0032 東京都千代田区岩本町2-14-2 電話(03)3862-5921 FAX(03)3863-1194
環境事業部

事業本部 350-0821 埼玉県川越市福田239

電話(049)226-7911 FAX(049)223-1219

営業所・出張所 北海道・仙台・千葉・関越・名古屋・兵庫・広島・四国・九州・関東工場・関西工場